

本郷中央地区コース

バス停【栄区役所前】JR 京浜東北線【本郷台】

コース ①栄区役所（時のサークル、ドリーム 2038）⇒②皇女御前神社⇒③六地蔵⇒④火の見櫓⇒⑤アラハバキの神⇒⑥洗井沢川せせらぎ緑道⇒⑦壁画塀通り⇒⑧旧家の屋敷⇒⑨庚申塔群⇒⑩青面金剛童子等の庚申塔⇒⑪洗井沢川小川アメニティ⇒⑫荒井沢市民の森⇒⑬はたおり地蔵⇒⑭神明社⇒⑮桂谷山 永林寺

解説

①栄区役所（時のサークル、ドリーム 2038）昭和 61 年（1986 年）11 月 3 日、栄区が戸塚区から分区した時の記念銘石とカプセル。



①栄区役所・時のサークル



②皇女御膳神社

時のサークルは米村雄。ドリーム 2038 は横浜市政 100 年栄区プレイベント製作品。

②皇女御前神社 祭神は照玉姫で葛原親王の皇妃。天長元年（824 年）没。この地の人々が皇の御前塚（女臈塚）を作った。文禄 2 年僧侶信永は社を建立。明治 42 年神明社に合祀、大正 2 年に現在地に神明社から神体を分祀し、現在に当る。社神社敷地内右側に庚申塔と祠等 6 体が祀ってある。またこの付近で昭和 40 年頃、大型人面把手が発見された。神奈川県立歴史博物館に所蔵されている。縄文土器の口縁部に人面装飾を施した把手東部から首部までが出土。高さ 16.5 cm、幅 20.5 cm、厚さ 16 cm で顔全体が赤い彩色、首飾り着装。

③六地蔵 階段を 30 段登ると左側の小屋に六地蔵が祀ってある。奥は墓地になっている。



③六地蔵



④火の見櫓

④火の見櫓 栄消防

団第四分団第一班と書かれた倉庫の奥に半鐘（小さな釣鐘）のある櫓がある。昔は火事や水害などの非常時に半鐘を鳴らして村の人達に知らせていた。

⑤アラハバキの神 栄消防団倉庫の裏側の細い階段 35 段を登って行くと足腰を守る神様として祀られた祠がある。

⑥洗井沢川せせらぎ緑道 栄区の中央部、栄市役所にも近く、環状 4 号線から少し入った所からはじまる緑道。静かな住宅街に沿っての散歩はのんび

りした気分になれる。落ち着いたたゞづまいの中、小川の魚がお目当ての子どもたちの歓声も聞こえてくる。

- ⑦壁画塀通り** 道路の右側のコンクリート塀に小さな子供たちが思い思いに描いた楽しい壁画が見られる。その長さはコンクリート塀28枚に及ぶ。



⑤アラハバキの神



⑥洗井沢川せせらぎ緑道

- ⑧旧家の屋敷** 立派な門構えや土蔵が道路から見える旧家。



⑦壁画塀通り



⑧旧家の屋敷

- ⑨庚申塔群** 公田小学校方面と桂台小学校分かれ道交差点の手前左側の道を

登って行くと左側に庚申塔3体と馬頭観世音が祀ってある。庚申塔の一つに宝永7年、馬頭観世音は昭和13年8月と刻まれている。

- ⑩青面金剛童子等の庚申塔** 崖下の道路脇に青面金剛童子、庚申塔、祠がある。右側に得体の知れない鑄型のような石が祀られている。



⑨庚申群塔



⑩青面金剛童子等の庚申塚

- ⑪洗井沢川小川アメニティ** 市民の森が「荒井沢」なのに対して、せせらぎ緑道と小川アメニティが「洗井沢」となっているのは、沢が荒れてしまわないようにという思いを込めて洗の字をあ



⑪洗井沢川小川アメニティ



⑫荒井沢市民の森

てた、とされている。迫力の断崖絶壁。通称「横浜のグランドキャニオン」。この断崖は山砂の採取のため削られたことで現れた。

- ⑫荒井沢市民の森** 荒井沢市民の森は、県道原宿六浦線と鎌倉街道が交差する栄図書館入口の信号を南に入った公田町の最南端にある。鎌倉との市境に位置するこの森は、急峻な丘陵と谷戸(やと)が組み合わせられたダイナミックな地形が特徴。かつて丘陵は雑木林や杉・檜の植林地として、

谷戸は水田として利用されていた。豊かな緑が水を育み、多くの生き物がくらしている。面積は9.6haあり、炭焼き小屋、谷戸田の池、崖面の植物、カエル池等の他皆城山展望台などがある。

- ⑬はたおり地蔵 桂山公園の手すりのついた階段37段を登ると左手に櫓のように掘った穴の中に祀られている。宅地造



⑬桂台公園



⑬はたおり地蔵

成で西ヶ谷から移設された。しかし地蔵には公田の文字が刻まれている。

- ⑭神明社 公田町に鎮座する桂公田神明社の創立年代は不詳であるが、本郷6村の総鎮守であった春日神社（小菅ヶ谷北コース⑪）の末社となったのが永禄8年（1565年）頃のことであるから、それ以前の草創であることは間違いない。古くから公田、桂の鎮守として村民の崇敬をあつめて来た。祭神は天照皇大神、大山祇命、建御名方神、菅原道真公、鎌倉権五郎景政公、梵天神である。祭例は、1月3日に歳旦祭、8月下旬日曜に例祭が行われる。現存する棟札により、貞享3年（1686年）、正徳6年（1716年）、天明8年（1788年）、天保9年（1838年）に夫々社殿が改築されたことが分かっている。大正3年（1914年）村内の日枝社、諏訪社、天神社、御霊社、梵殿内を合祀した。旧社地は公田町429番地であったが、周辺の大規模開発により昭和47年（1972年）9月現在地に移転し、鉄筋コンクリート造りの新社殿を造営して遷座祭を斎行した。

- ⑮桂谷山 永林寺 公田町にある永林寺は曹洞宗のお寺。鎌倉郡観音三十三ヶ所観音霊場16番である。本尊は釈迦如来であり、由緒は不詳である。保育園が併設されているために境内には入れないが、墓地に続く坂には石仏や六地蔵がある。薬師石仏、延享4年（1747年）公田・桂村念仏講中の銘のある六地蔵、一石百庚申塔、青面金剛庚申塔、馬頭観音文字塔などが祀られている。併設されている宗教法人永林寺かつら愛児園は定員200名の認可保育園で、境内を遊び場、遊技場としており、境内には子供たちの明るい声が響き渡っている。

【出所】 栄区歴史探索マップ(歴史探検帳) 戸塚くるぶ 栄区郷土史 (栄区役所) 各関係 HP

ゆるキャラグランプリ 2014年 第179位



所属：横浜市栄区のマスコット、タッチーくん。

英語の Touch にかけて、栄区の豊かな自然と触れ合うという意味が込められています。可愛いしっぽをふりふり、お散歩するのが大好きです。

幼稚園や小学校の運動会やイベントによく出かけ、こどもたちに大人気です。

2015年は皆様の投票で90位内を目指して投票をお願いします。

<http://www.yurugp.jp/>

よこはま健康スタンプラリー



ホームページも見てね♪ <http://enjoy-walking.city.yokohama.lg.jp/stamprally/>